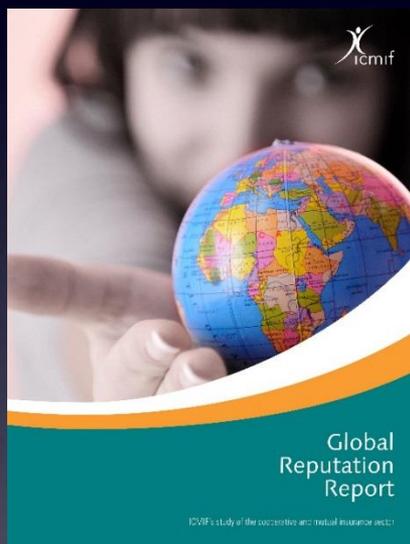


# グローバル評判レポート 2016



リズ・グリーン  
ICMIF シニア・ヴァイスプレジデント  
2016年10月

# 2012年、ICMIFは世界初となる私たちの セクターの評判スタディを実施...



- ✓ 1年間のグローバルデジタル評判スタディ  
(2011年11月-2012年)
- ✓ 行動と所感
- ✓ 16言語で調査

# 2015年～2018年、ICMIFの戦略は セクターの認知度の向上

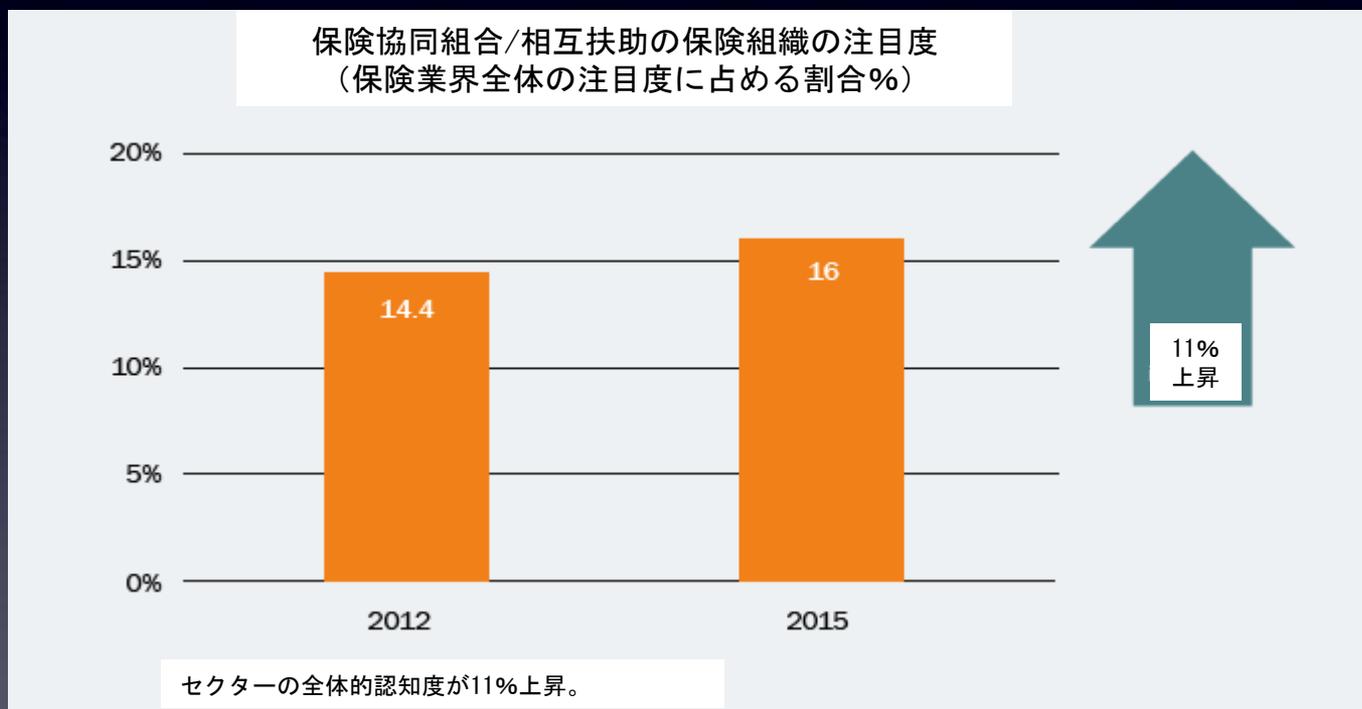
- ✓ セクターの認知度の向上
- ✓ グローバル会議などの場で、大きな発言力を持つ
- ✓ セクターの強固な財務実績を強調
- ✓ 協同組合/相互扶助の価値に対する外部の注目度を高める
- ✓ セクターに対する好感度の向上
- ✓ 国政や政治家の関心度を高める
- ✓ 業界をグローバルにリードするため、セクターのリーダー達を選び、宣伝し活動する

# グローバル評判レポート 2016



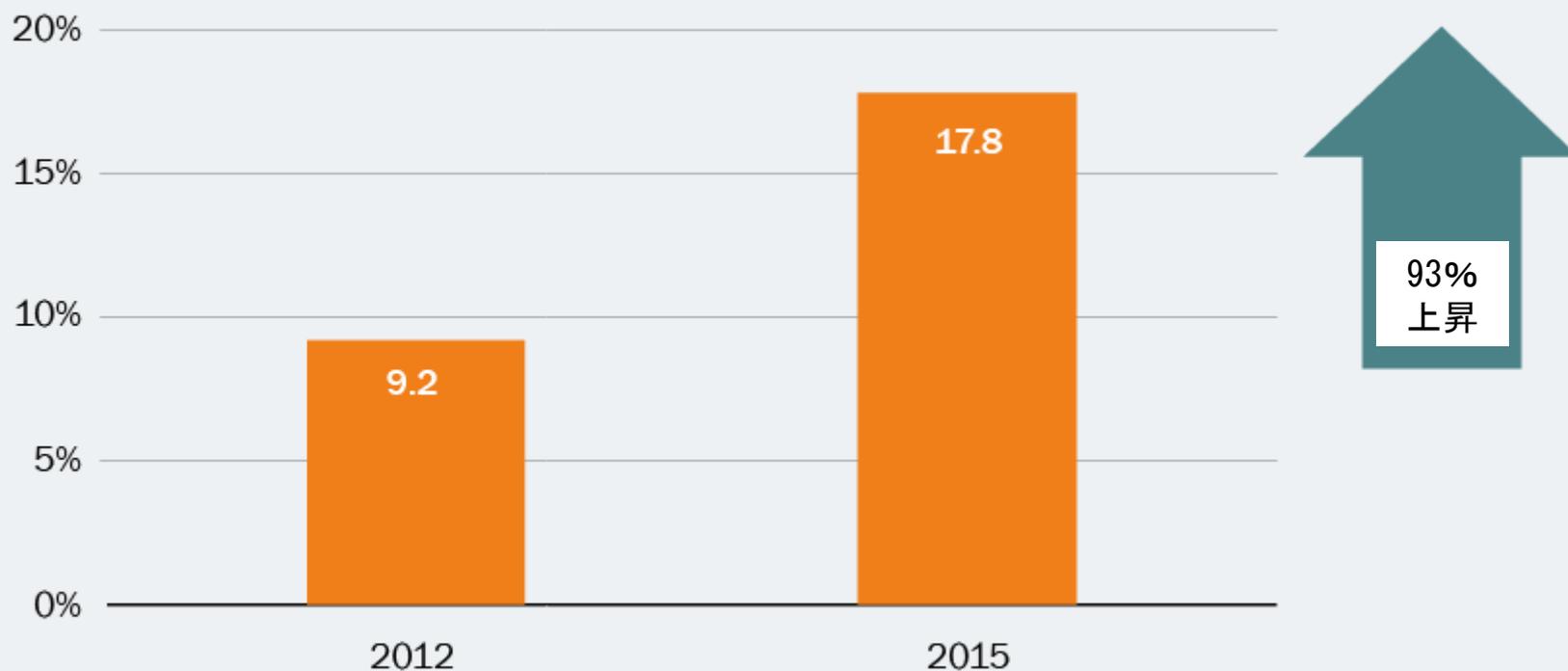
- ✓ 2015年-2018年戦略  
実施以降のICMIFの  
進展を測る
- ✓ 評判が変動した理由  
を考察する

# 優先事項 1: グローバル保険協同組合/相互扶助の保険組織セクターの全体的認知度の向上



## 優先事項2: 保険関連会議などでの発言割合の増加

保険協同組合/相互扶助の保険組織の発言割合  
(注目度の高いコンテンツや会議などの割合%)



注目度の高いグローバルコンテンツや会議などでの発言のセクターのシェアが93%上昇。

## 2012-14年 ICMIFの活動

### コミュニケーション チャンネル

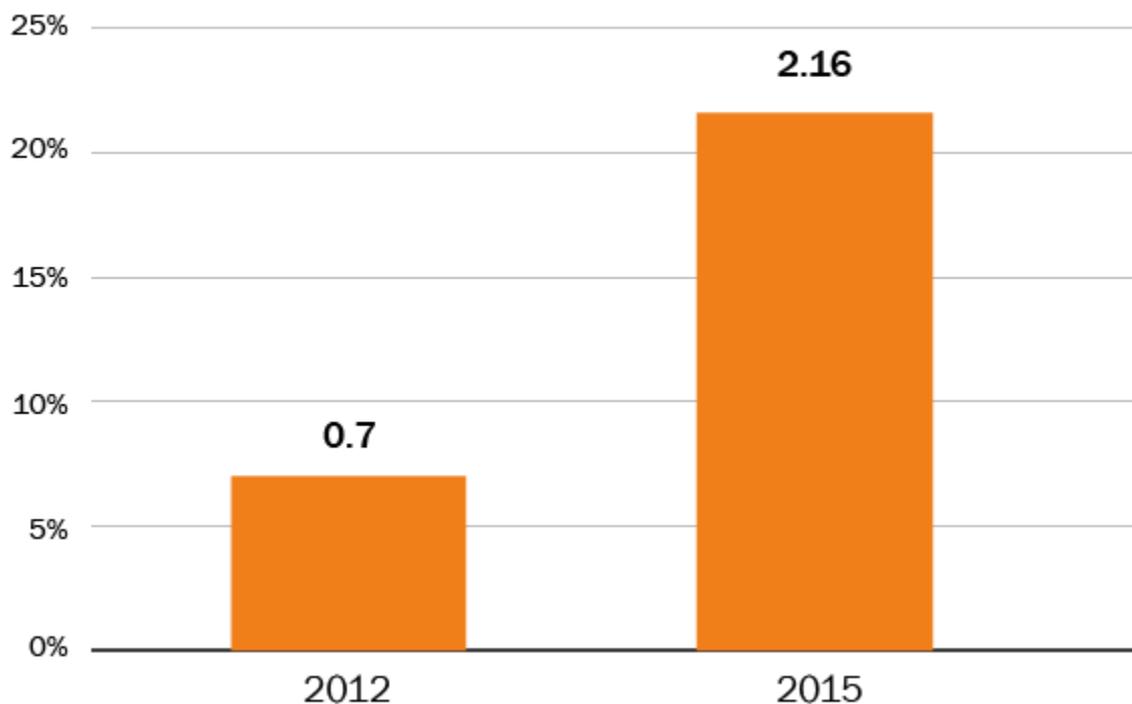
- プレスリリース数の増加
- 特集の増加
- **Twitter** や **LinkedIn** 活動の増加

### グローバルフォーラムへの参加

- 国連
- 世界銀行
- **B20** ワーキンググループ
- 保険開発フォーラム

# 優先事項3: 保険協同組合/相互扶助の保険組織の他社との相違 についての認識と理解を深める

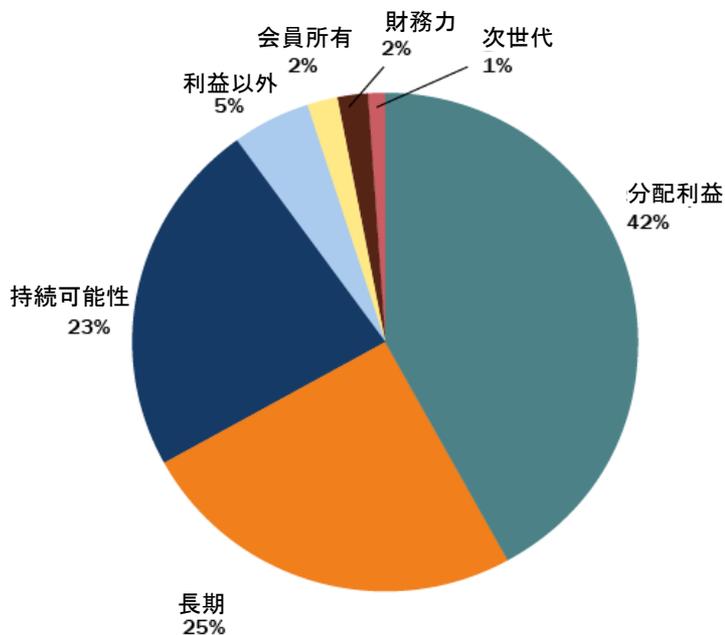
協同組合/相互扶助の価値観への関心度



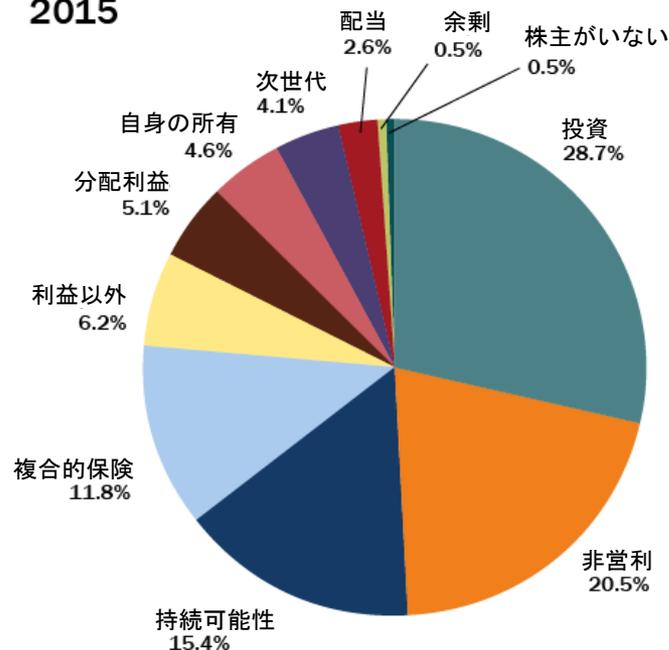
# 優先事項3: 保険協同組合/相互扶助の保険組織の他社との相違 についての認識と理解を深める

協同組合/相互扶助セクター関連がテーマとなったもの

2012



2015



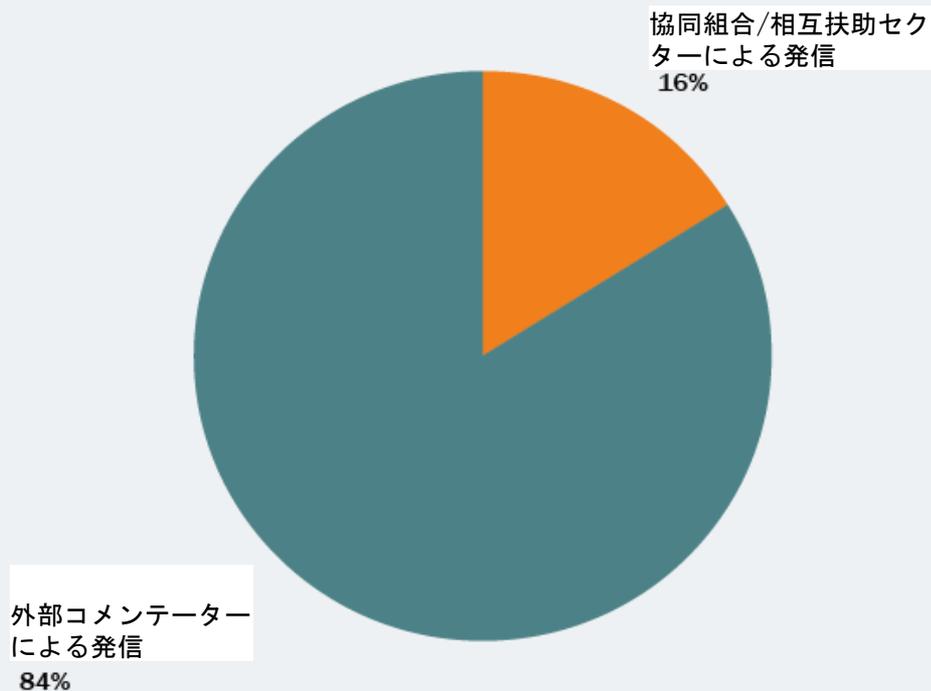
## 2012-14年 ICMIFの活動

「投資と持続可能性」の増加は、ICMIFが下記に関与したことでセクターのプラス評価となったことを示唆。

- 国連環境計画-FI 持続可能な保険原則の開発と開始
- 温暖化防止に貢献する投資に関する国連サミット  
2014にてシヨーン・ターバック氏がセクター代表としてスピーチ
- グリーン ボンド スタンドアードの理事にシヨーン・ターバック氏が任命

# 優先事項4: 私たちのセクターの価値に対する外部からの注目度

協同組合/相互扶助の価値観の発信

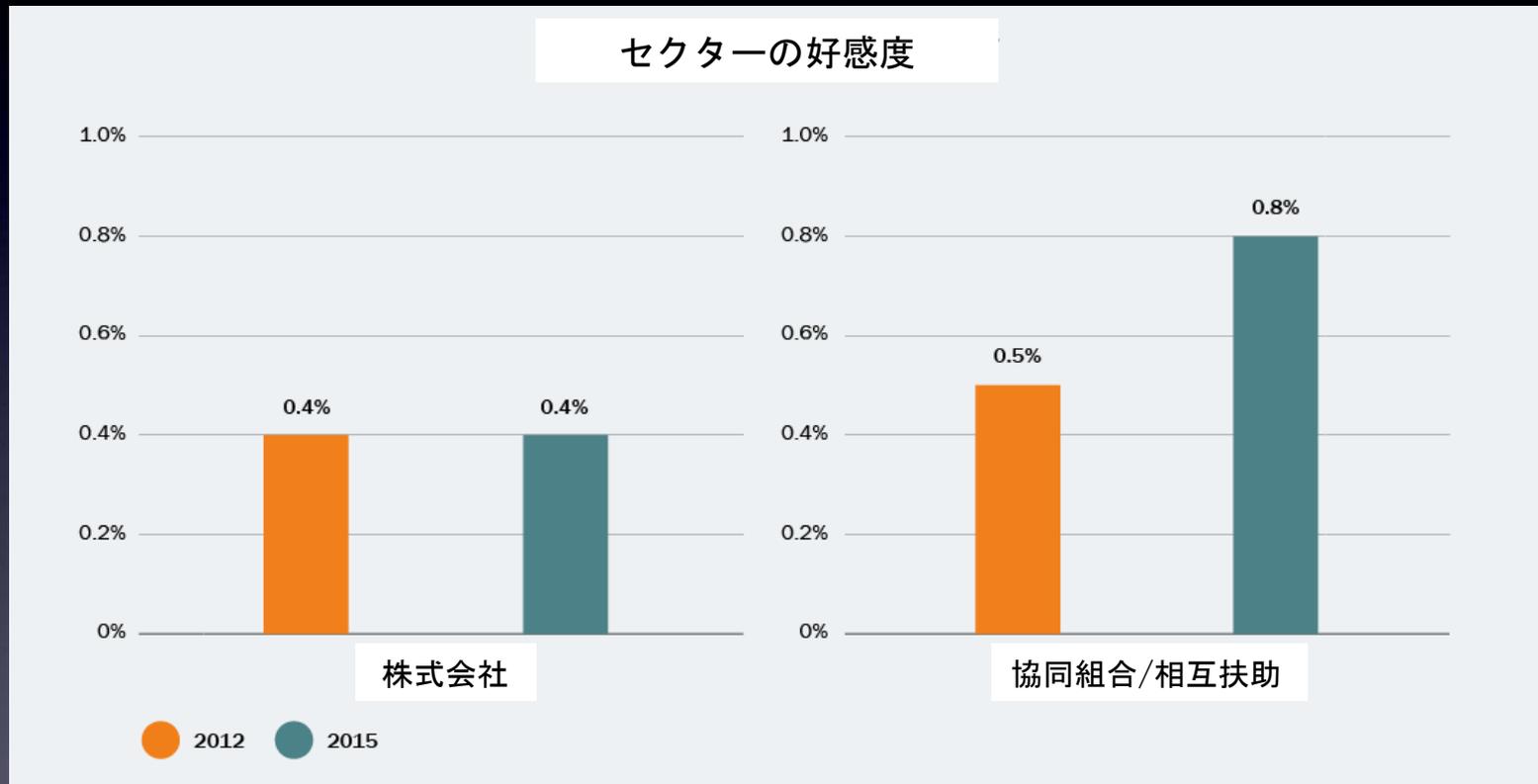


## 2012-14年 ICMIFの活動

セクターの価値観の理解が深まった理由は、公表や下記書物により促進されたと考えられる。

- 価値ベースのオンラインマーケティング(2014)
- 協同組合/相互扶助価値が売るもの (2014)
- 命と暮らしを守る – ICMIF 宣言 (2015)
- 相互保険理解のための手引き – 監督官庁および規制側のためのガイド (2015)

# 優先事項5: セクターに対する好感度をあげる

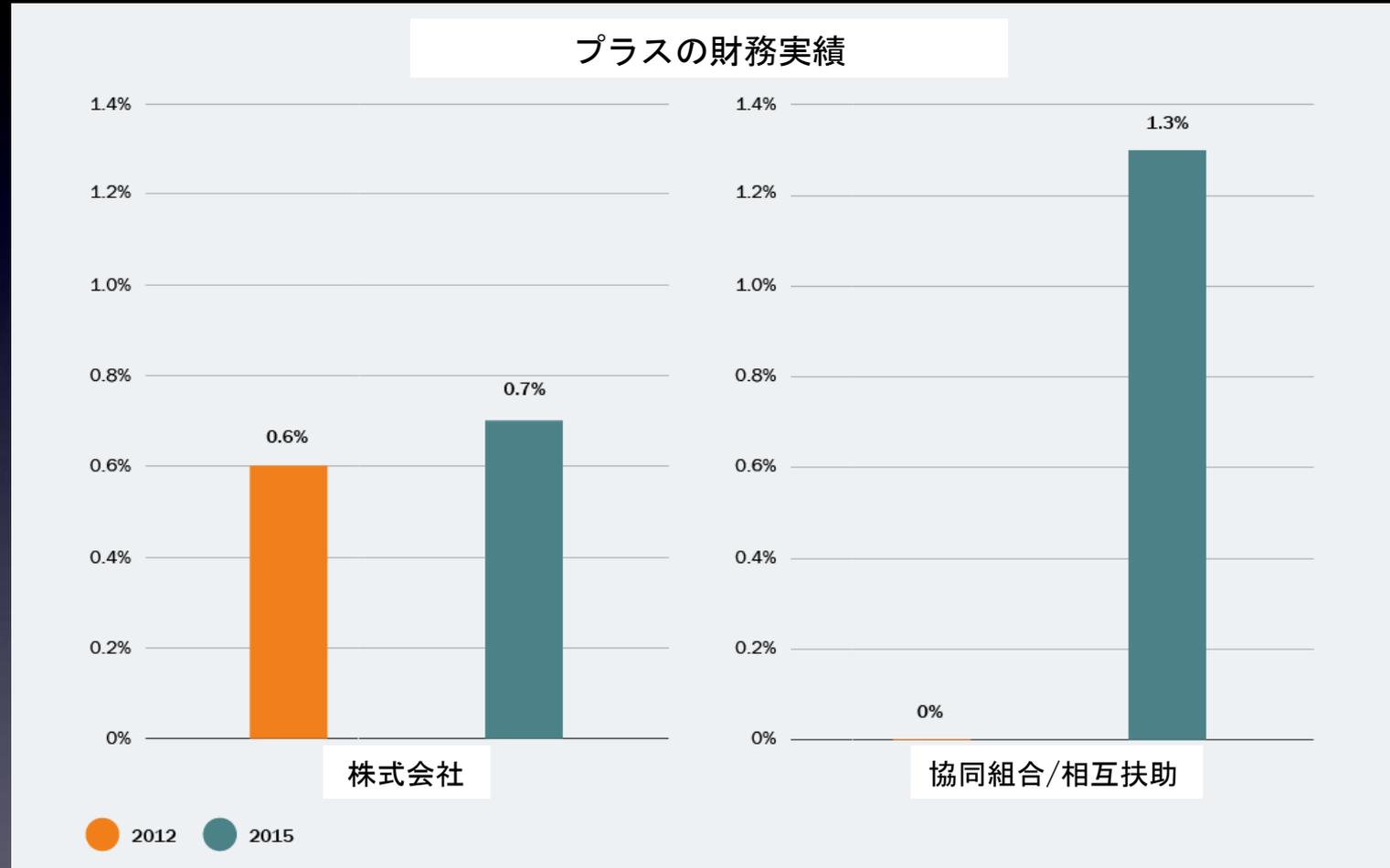


## 2012-14年 ICMIFの活動

セクターの好感度が上昇した理由の一つとして、下記を含む戦略関連の話題が増加したこと。

- ICMIFの **5-5-5** マイクロインシュアランス戦略
- スイス再保険シグマレポート：相互保険の再来
- ケンブリッジ大学 サステナビリティリーダーシップ：持続可能な発展のための保険の再考

# 優先事項6:セクターの資金力の伝達



# 優先事項 7:最も注目度が高い保険協同組合/相互扶助の保険組織は財務面で最もプラス成長の実績を持つ

## 最も顕著なICMIF会員の財務実績

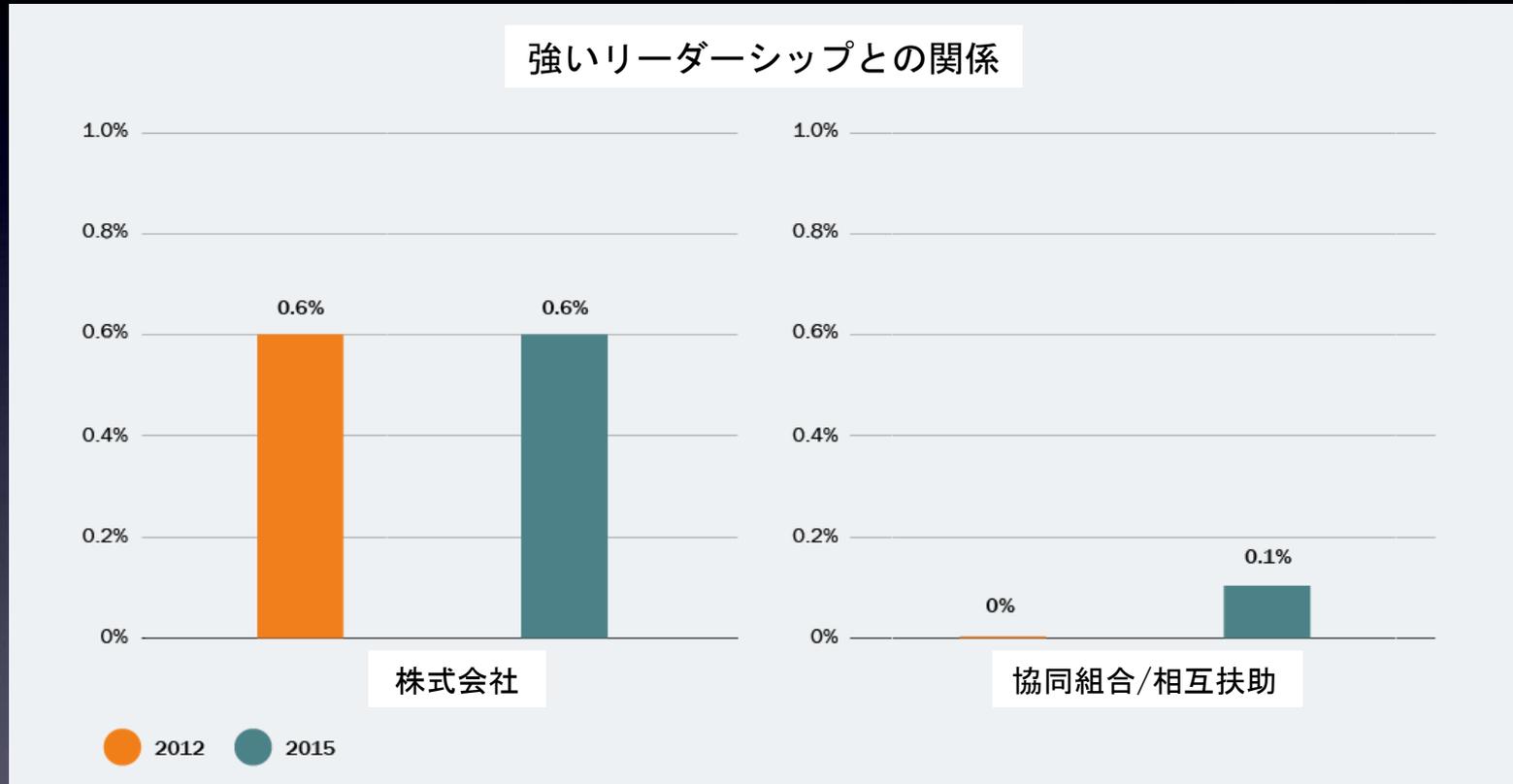
	保険料収入成長率
2015年 最も顕著な会員の実績	145.5%
2012年 最も顕著な会員の実績	72.2%

## 2012-14年 ICMIFの活動

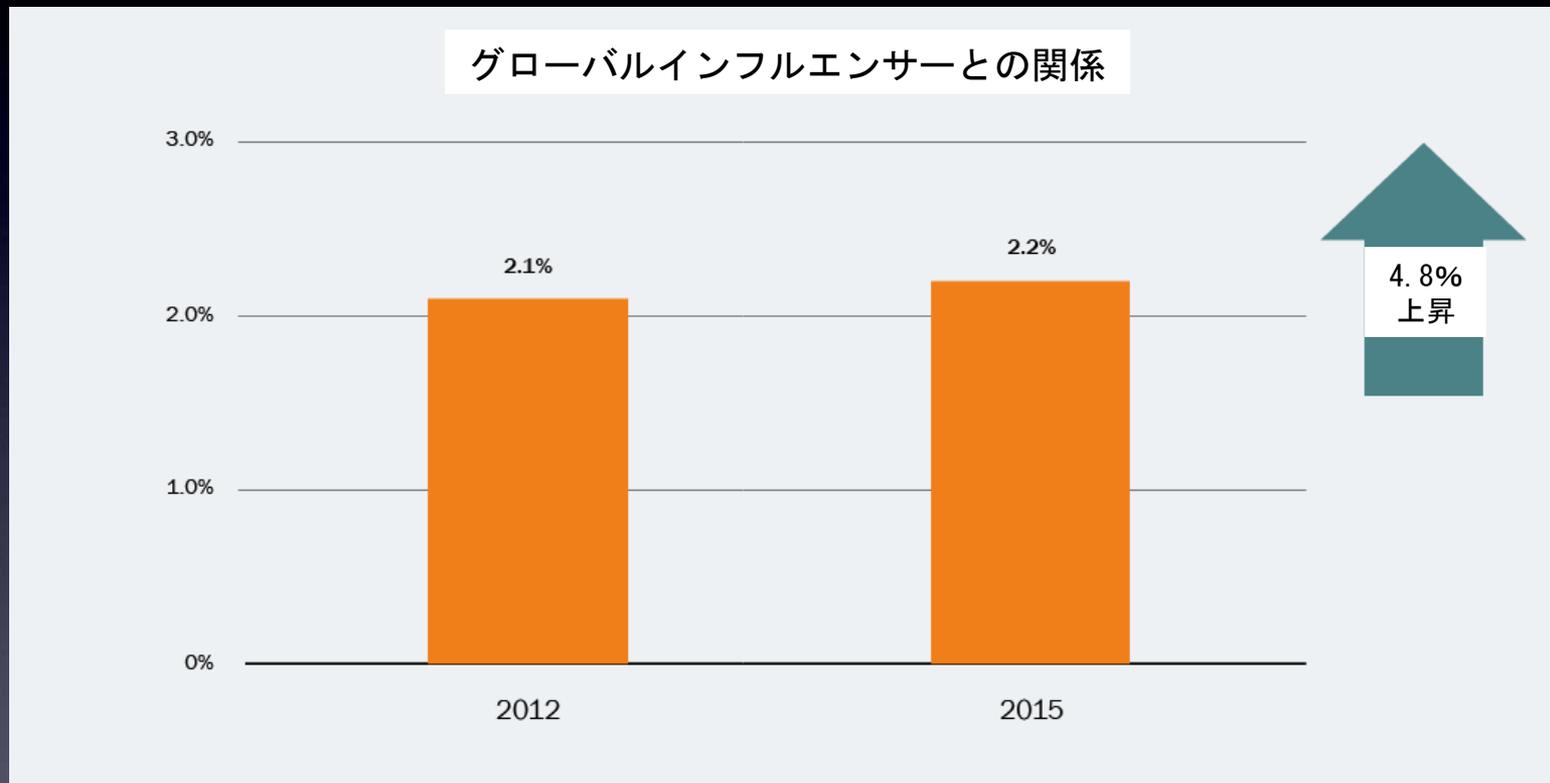
ICMIFが行ったセクターの業績の調査・分析を  
まとめたミューチュアル・マーケットシェアが  
メディアの注目を集める。

- 急速に成長した保険協同組合/相互扶助の保険と最も顕著な組織間の**相関関係**
- **定期的なコミュニケーションによる成功という方法**（あるいは相違点）も、注目度を高める機会を会員に提供。
- ICMIFの **コミュニケーションリーダーフォーラム**は、この点を討論します。

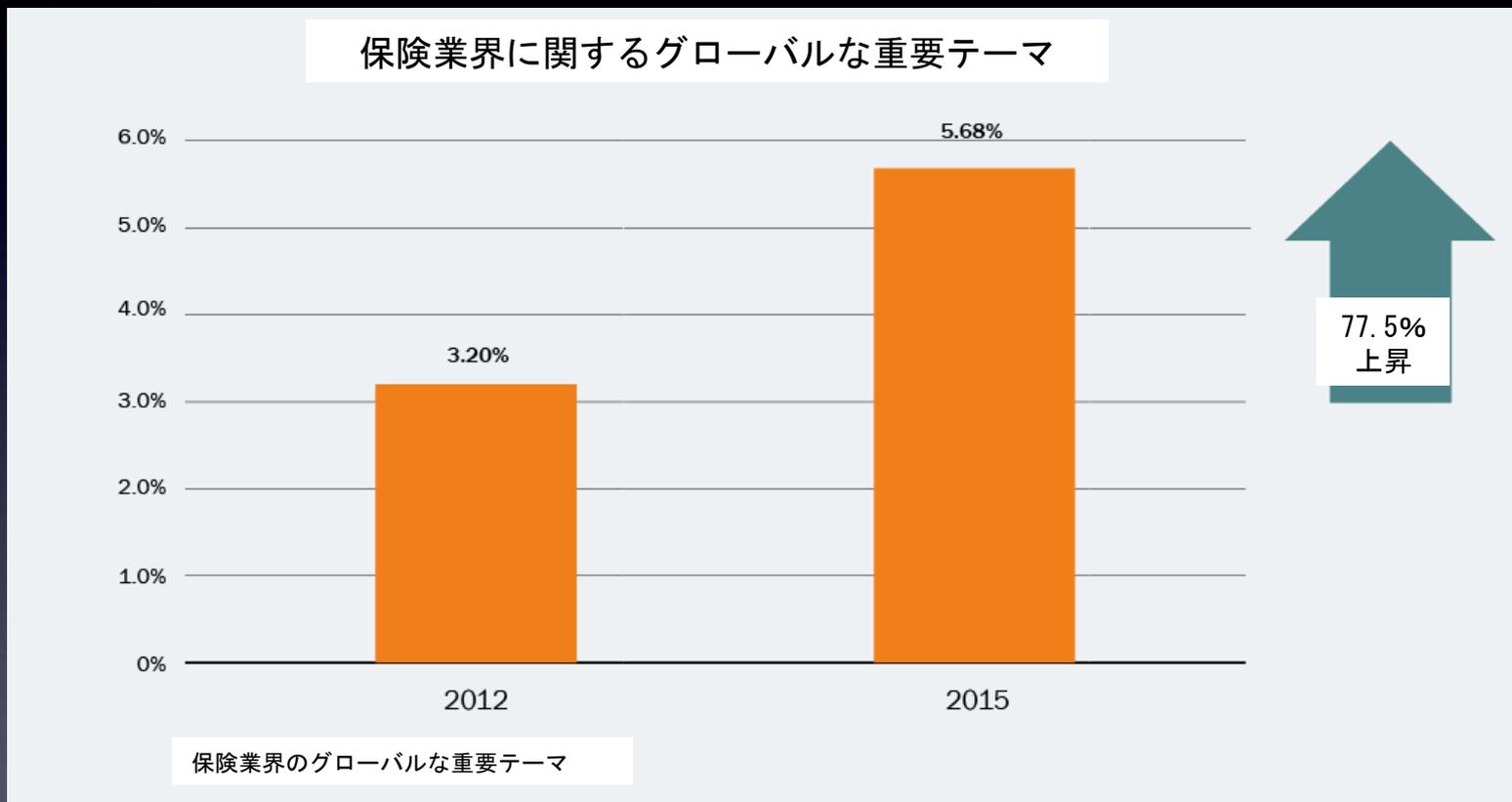
# 優先事項 8: 強いリーダーシップとリーダーとの繋がり



# 優先事項9:世界的に、重要な評判インフルエンサーの中で、 セクターの注目度がグローバルに上昇



# 優先事項 10: 保険に関する 重要なグローバルトピックの会議などでは良き代表となる



## 2012-14年 ICMIFの活動

セクターの強いリーダーシップに大きく関係するのは、注目度の高い中心的なインフルエンサー

ICMIFのリーダーシップチームと幹部メンバーはグローバルレベルでの意思決定に関与し、下記に参加しています。

- **The B20** (産業界を代表しG20に政策提言)
- **国連**国際防災戦略(**UNISDR**)
- **国連**開発計画 (**UNDP**)

# 結び

ここ3年間のセクターの評判の上昇には、ICMIFの新しい戦略が大きく寄与してきましたが、今後のさらなる発展のため様々な可能性があります。

1. より確信ある発言の発信
2. より実績ベースのサクセスストーリーを紹介
3. リーダーの注目度の向上
4. 持続可能性のメッセージを継続して発信
5. もっと感情に訴える—より多くの人々にたくさん話しかける
6. 組織的、集団的なコミュニケーションの増加

ご清聴ありがとうございました。

ご質問をどうぞ